

令和8年度 シラバス

教科	数学	科目	数学B	必修・選択	単位数	2
教科書・副教材等	新 高校の数学B (数研出版)					
学習の到達目標	確率分布と統計的な推測，数列について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに，それらを活用する態度を育てる。					
評価の観点	a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に取り組む態度			
	数列、統計的な推測における基本的な概念、原理・法則などを理解し、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付ける力を養う。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数列、統計的な推測における数学的な見方や考え方を身に付ける力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
評価の方法	上記3つの観点について、授業への出席状況、授業中の学習態度、課題への取り組み状況、定期考査、ルーブリック自己評価表などから、総合的に評価を行う。					
	単元		主な学習内容			
前期	第1章 数列 第1節 数列とその和 ・数列 ・等差数列とその和 ・等比数列とその和 ・和の記号Σ ・階差数列 第2節 漸化式と数学的帰納法 ・漸化式と一般項 ・数学的帰納法		・数列の規則性を見出し、一般項で表すことができるようにする。 ・様々な数列の一般項の公式や和の公式を覚え、活用できるようにする。 ・数学的帰納法を用いて、自然数に関する命題の証明について考える。			
後期	第2章 統計的な推測 第1節 確率分布 ・確率 ・確率変数と確率分布 ・二項分布 ・確率密度関数 ・正規分布 ・二項分布と正規分布 第2節 統計的な推測 ・母集団と標本 ・母平均の推定 ・仮説検定		・確率変数，確率分布の意味を理解し，確率分布を求めるようにする。 ・二項分布の意味を理解し，二項分布の確率や平均，分散および標準偏差を計算できるようにする。 ・標本平均の平均と分散を計算でき，標本平均の分布と正規分布の関係を理解する ・母平均の推定の考えや，信頼度 95%の信頼区間という考え方を理解する。			